

ウンシュウミカン果皮抽出液

本品は、ウンシュウミカン *Citrus unshiu* Marcowicz. (Rutaceae) の果皮にブチレングリコール溶液を加え抽出したエキスである。

製造方法

ウンシュウミカン *Citrus unshiu* Marcowicz. (Rutaceae) の果皮にエタノールを加え、香気成分、油分と共にエタノールを完全に除去した後、ブチレングリコール溶液を加え抽出した後、得られたろ液をろ過して製品とする。

原料 ウンシュウミカン果皮 40g → 製品 0.8~1.0kg

性状

本品は、帶赤橙色～赤黄褐色の澄明な液体で、においはわずかに特異なにおいがある。

確認試験

- ・ フラボノイド

本品 1mL にメタノールを加えて 50mL とする。この液 2mL にリボン状マグネシウム 0.1g および塩酸 1mL を加えて放置するとき、液は淡赤色を呈する。

- ・ 糖

本品 0.5mL に α ナフトール・エタノール溶液(1→20)を 2~3 滴を加えてよく振り混ぜた後、硫酸 1~2mL を穏やかに加えるとき、両液の接界面は、赤褐色を呈する。

pH (1→10) 4.0 ~ 6.0

純度試験

- ・ 重金属

本品 1.0g をとり、第 2 法により操作し、試験を行うとき、その限度は、20 ppm 以下である。ただし、比較液には、鉛標準液 1.0mL をとる。

- ・ ヒ素

本品 1.0g をとり、第 3 法により試料溶液を調製し、試験を行うとき、その限度は、2 ppm 以下である。

一般生菌数

衛生試験法 細菌一般試験法に従い、標準寒天培地を用い、試料原液を希釀液で 10 倍希釀し試験を行うとき、一般生菌数は 1×10^2 個/g 以下である。

真菌数

衛生試験法 真菌一般試験法に従い、クロラムフェニコール添加ポテトデキストロース寒天培地を用い、試料原液を希釈液で10倍希釀し試験を行うとき、真菌数は 1×10^2 個/g以下である。

大腸菌群

衛生試験法 汚染指標細菌試験法大腸菌群に従い、BGLB 培地を用い、上記一般生菌数で使用した10倍希釀液1mLを試料溶液とし試験を行うとき、大腸菌群は陰性である。

この規格及び試験方法において、別に規定するものの他は、外原規 通則及び一般試験法を準用するものとする。

製品名：コスメハーベスト® オレンジ

製造業者：オリザ油化株式会社

愛知県一宮市北方町沼田1

発行日：2014年12月5日

改定日：2017年9月4日